

2. 堺市の景気動向

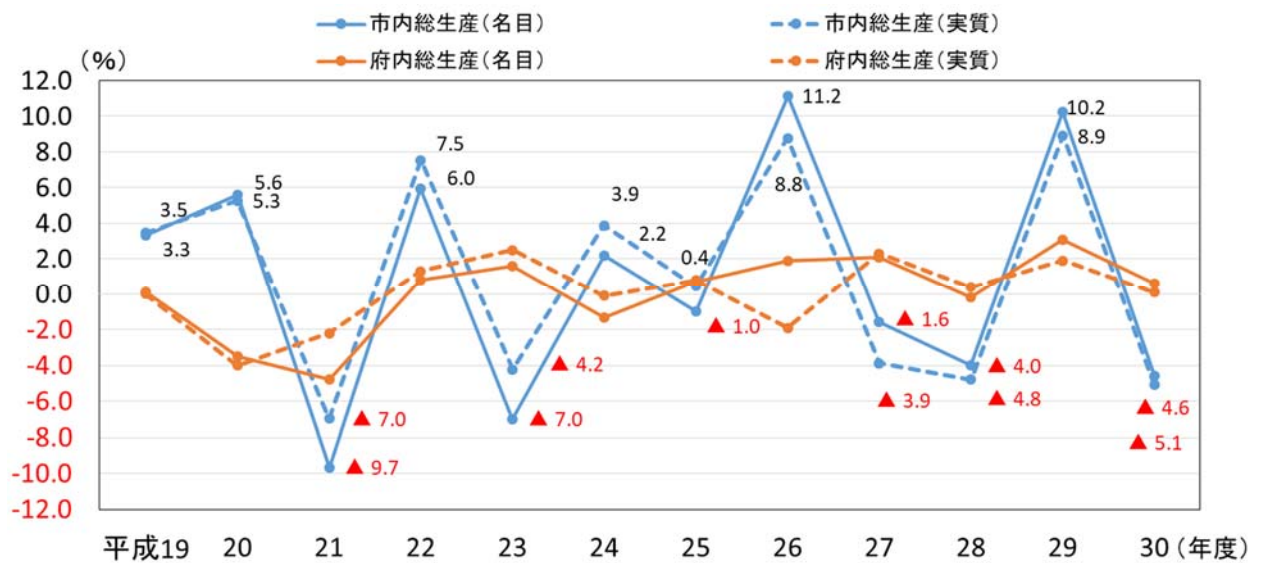
(1) 経済成長率

経済成長率

平成30年度の経済成長率(市内総生産の対前年度増加率)は、名目で4.6%、実質で5.1%となり、1年ぶりのマイナス成長となった。

平成19年度以降の経済成長率を大阪府と比較すると、平成19年度、20年度、22年度、24年度、26年度、29年度は、堺市の経済成長率が上回っていた。特に、平成20年度、22年度、26年度、29年度は大阪府の経済成長率を大きく上回っていた。

図表18 堺市及び大阪府の経済成長率の推移



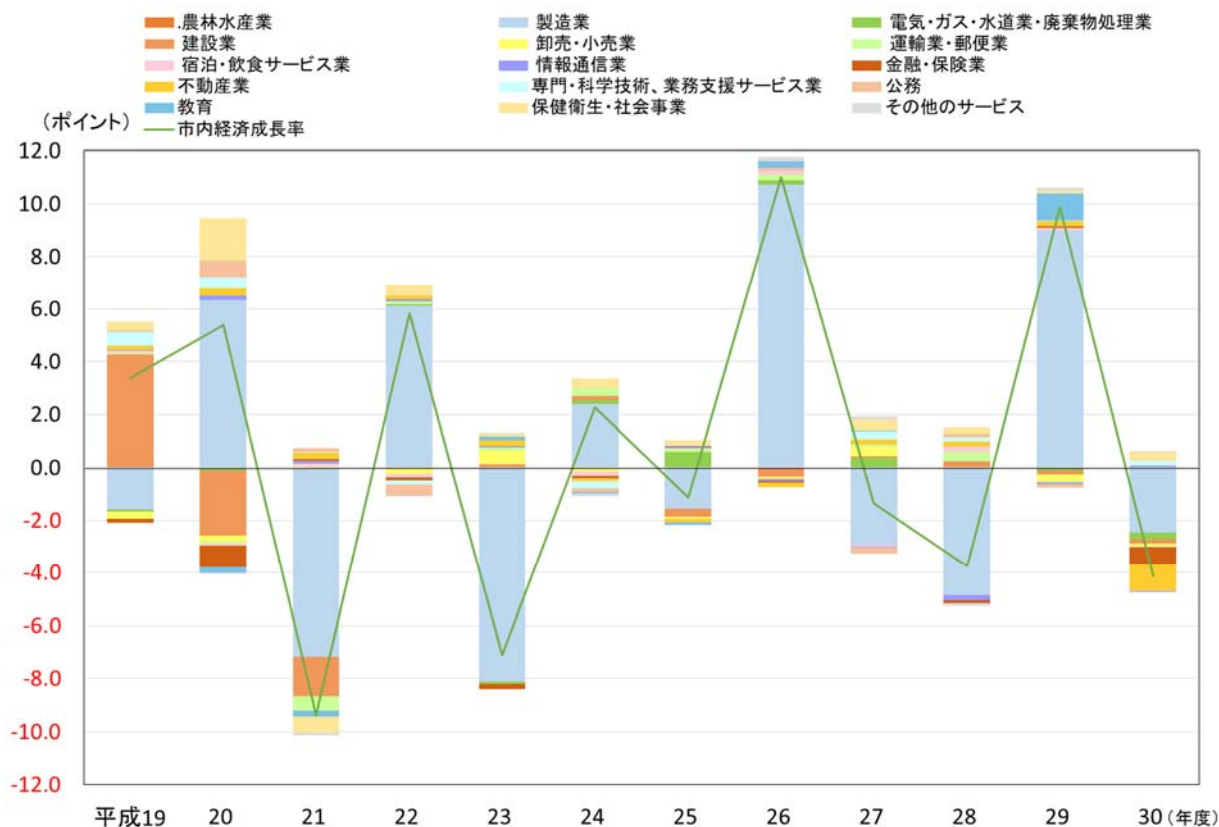
・データの出所：「平成30年度堺市民経済計算」(堺市政策企画部)

「平成30年度大阪府民経済計算」(大阪府総務部)

経済活動別経済成長率

堺市の経済成長率（名目）の経済活動別（産業別）寄与度をみると、プラス成長、マイナス成長のいずれの場合も製造業の影響は非常に大きいといえる。平成30年度の経済成長率の経済活動別寄与度をみると、経済成長率 4.1%のうち、製造業（ 2.5ポイント）、次いで不動産業（ 0.9ポイント）、金融・保険業（ 0.7ポイント）などの順となっている。

図表 19 堺市の経済成長率（名目）の経済活動別寄与度



注：

- ・ データの出所：「平成30年度堺市民経済計算」（堺市政策企画部）
- ・ 市内経済成長率は、輸入品に課される税・関税及び総資本形成に係わる消費税の寄与度を含むため、各経済活動別の寄与度の総和と一致しない。